

第12回浦齒連盟理事会 (R2. 10. 13)

日程別添 (10/9以降追加)

4 諸 報 告

○ 3 衆議院議員 村井英樹関連について

4 参議院議員 比嘉なつみ関連について

5 議 事

4 衆議院議員 村井英樹関連について(首相補佐官就任)

参議院議員 島村 大関連について(厚生労働省事務官就任)

謹啓

平素より、私、村井英樹の政治活動にご理解・ご協力頂きありがとうございます。

岸田文雄新政権が発足しました。私も、総裁選中は、岸田候補の政策担当として活動しました。

総裁選でも議論となりましたが、2年近くに渡るコロナとの闘いで得た教訓・反省を活かし、希望者へのワクチン接種のもう一段の促進、飲み薬の開発普及、最悪を想定した病床・医療人材の確保など、万全の対策を取って参ります。

そして、できるだけ早期に、通常に近い経済社会活動を取り戻せるように、全力を尽くします。

また、3期目の国政活動も4年が経とうとしていますが、この間の活動をまとめた「村井ひでき通信34号」を同封させて頂きましたので、是非ご一読下さい。

こうして国政の場で活動が出来ましたのも、平素より、村井英樹の活動にご理解・ご協力頂いている皆様のお力の賜物です。

この場を借りて心から御礼申し上げますと共に、
皆様から頂いているご期待に少しでもお応えする
ことが出来るよう、初心を忘れず、地道に精進を
重ねて参ります。

引き続きのご指導、ご鞭撻、何卒宜しくお願い
申し上げます。

敬白

令和3年10月吉日

衆議院議員 村井英樹

連絡先: 048-711-3241

murai@muraihideki.com

村井ひでき

通信 第34号

<http://www.muraihideki.com/>
Tel: 048-711-3241, Fax: 048-711-3242

衆議院議員の村井英樹です。岸田文雄 新政権の下、新型コロナ対策に全力を挙げて参ります。特に、希望者向けのワクチン接種促進をもう一段進めると共に、飲み薬の開発・普及も進めることで、できるだけ早期に、通常に近い経済社会活動を取り戻せるように努力して参ります。

本号は、国政3期目・4年間の村井ひできの活動について、写真と共に、紹介させていただきます。改めて振り返ると、皆様のご支援のお陰様で、徐々に責任ある立場を任され、全力で国政の課題に取り組んだ4年間でした。今後も、政策本位で、全身全霊、職務に精励して参ります。



新型コロナ対応に全力で取り組む

市内の医療体制整備・検査能力向上・ワクチン接種促進!



2021年2月15日「NHKニュース」より

さいたま市では、新型コロナ感染拡大当初、PCR検査が受けられないことや、病床が十分確保できないことが大きな課題でした。

そのため、市保健福祉局と連携し、国の補助金を活用して市健康科学研究センターにPCR検査機器を追加導入。また、厚労省と埼玉県・さいたま市の間を調整し、第二波・第三波に備え、取り壊し予定だった市立病院旧病棟の有効活用に道筋をつける等、医療提供体制の整備に取り組みました。また、河野太郎ワクチン担当大臣と連携し、医療機関での個別接種の促進や、北浦和の大規模接種会場の開設に尽力しました。

前回の衆議院選挙の公約を実現

内閣府大臣政務官として、幼児教育・保育を無償化!



2016年2月15日「テレビ朝日「モーニングショー」」より

核家族化が進み、共働き世帯が一般的になるなど、子育て環境が大きく変化する中で、子育て支援を抜本的に拡充することで、我が国の最大の課題である少子化問題に歯止めをかけていく。我々若手議員の問題提起が、政権の最重要課題となり、前回衆院選の公約となりました。

私自身は、前回の選挙後、担当の内閣府大臣政務官として、役所の皆さんと課題を一つ一つ乗り越えながら、詳細な制度設計を行いました。そして、一昨年10月、幼児教育・保育の無償化が遂に実現しました。

「Mr. 事務局長」として政策作りに邁進

経済・社会保障・国会改革など幅広い分野の課題に取り組む!



2019年5月31日「テレビ朝日「朝まで生テレビ」」出演

自民党の政務調査会では、政策作りの中心となる「事務局長」を幾つも兼任。通常、一議員に1つ事務局長が任されるところ、8つの事務局長を任され、幅広く政策作りに邁進しています。

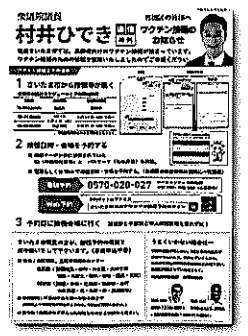
特に、薬事小委員会では、ワクチン供給体制整備を進めると共に、競争政策調査会では、菅政権の看板政策である、携帯電話料金引き下げに取り組みました。また、人生100年時代を見据えた「年金改革法」の企画・立案・成立に尽力。

そうした活動が、読売新聞・産経新聞などでも特集され、「Mr. 事務局長」として紹介いただくようになりました。

ワクチン接種を分かりやすく

高齢者向けのワクチン接種がスタートすると、「ワクチン接種の予約が分かりづらい」といった声を多数頂きました。

そのため、予約方法を解説したチラシを、各区ごとに計20万部配布するとともに、事務所にお問合せ頂いた皆様のワクチン予約のお手伝いをさせて頂きました。また、2分で予約方法を解説したYouTube動画を作成し、4万回以上ご視聴頂きました。



地元の皆さんの声が活動の原点です

多くの皆さんは、普段政治と関わる機会はありません。ただ、そのような方の声こそが、私の活動の原点です。

政治は特定の業界や団体のものではありません。幼児教育・保育の無償化の制度設計にあたっては、地元の「パパ友」の声が大変参考になりました。また、現在取組んでいる、学童保育制度の拡充も、駅前であるお母さんから頂いた声がきっかけです。これからも皆さんの声をお待ちしています。



幅広い分野で「事務局長」として活躍

- 年金委員会 (自民党政務調査会で最も重要な委員会)
- 競争政策調査会 (デジタル経済時代のルールづくり)
- 司法制度調査会 (在留外国人政策などについて扱う)
- 薬事小委員会 (薬価制度・製薬など薬に関する政策づくり)
- 医療事故調査制度の見直し等に関するWT
- 秋季入学制度検討WT (9月入学制度について検討)
- スポーツビジネス小委員会 (スポーツ産業の活性化を図る)
- 衆議院改革実現のためのPT (国会改革を進めるための組織)

国会対策副委員長として、 大胆な経済対策を策定

コロナ禍にあって、地元の皆様から、様々な声を伺いました。そうした声を、予算委員会担当の国会対策副委員長として、経済対策の形に落とし込むことに尽力。1人10万円の特別給付金の支給、雇用調整助成金の拡充、事業者を支援する最大200万円の持続化給付金の創設など、国民の皆様の生活を守り、事業者の皆様を支援する対策作りに汗をかきました。



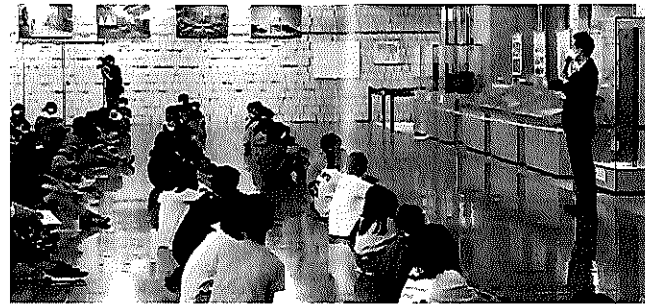
地元経済・雇用を支える、 事業者支援に全力

今般のコロナ経済対策は、前例のない規模と内容で、また順次発表されたため、速やかな周知が重要でした。そのため、地元経済・雇用を支える事業者の方に、対策が発表される毎に、のべ7万通の解説資料を郵送。また、対策内容は事務所スタッフに共有。事務所一丸で、対策の周知・申請のお手伝いを行っています。



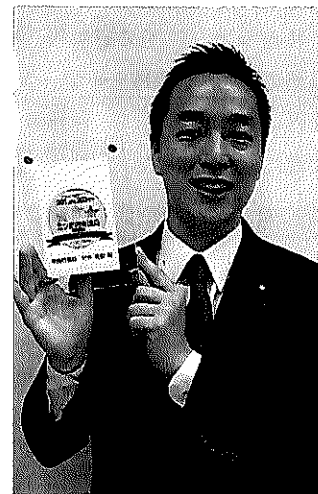
子どもたちの 教育環境の向上に全力

現在、公立小学校の先生の残業時間は、年平均800時間以上、中学校では1100時間以上。この状況は、教師の働き方として問題なのは勿論、教師の成り手不足に拍車をかけ、最終的には「国家100年の計」たる教育の質の低下につながる大問題です。文部科学委員会理事として、問題解決に向けた「給特法改正法」の成立に尽力しました。また、学童保育制度の拡充にも取り組んでいます。(写真は、国会見学で挨拶する様子。)



三つ星議員に選出！

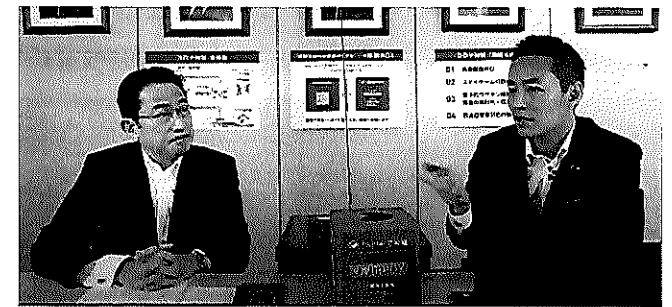
政策NPO万年野党の三つ星議員(特別表彰)に選ばれました。選定理由は「社会保障など諸分野での政策立案への貢献で多くの同僚議員の方々から推薦されたから」とのことでした。三つ星議員は、基本的に野党議員の方向への表彰ですが、与党議員にも関わらず、地道な活動をご評価頂き、特別表彰を頂きました。



総裁選

～岸田文雄 総裁の誕生を支える～

自民党総裁選において、岸田文雄候補の政策担当として活動しました。今後は、岸田総裁の下、「成長の果実」を、一部の富裕層や大企業だけでなく、多くの方が享受できる経済社会システムづくりに取組みます。そのスタートとして、子育て世帯の住居費・教育費支援や学童保育制度の拡充などの子育て支援、看護師・介護士・保育士・幼稚園教諭などの収入引き上げを実現します。



村井ひできプロフィール

昭和55年さいたま市生まれ。
浦和区在住。41歳。
浦和市立別所小学校卒業。
東京大学卒業後、財務省入省。
ハーバード大学大学院修了。
平成23年財務省退官。
平成24年初当選。
平成26年再選。平成29年3選。



早いもので今年4月から長男が小学生に。お陰様で、妻と6歳、4歳、2歳の3人の息子と賑やかに暮らしています。家族に感謝しつつ、子育て世代の代表として、子育て世帯の悩みや要望を国政の場でしっかりと政策に落とし込んで参ります。